

VDEC だより

2014年
7月 15日
第 21 号

- ◆ VDEC デザイナーズフォーラムのご案内
- ◆ 夏の CAD 講習会を開催いたします
- ◆ 第9回 VDEC D2Tシンポジウムを開催します

VDEC からの大事なお知らせです。

同じ内容は
<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/Tayori/>
にも掲載されています。



◆VDEC デザイナーズフォーラムのご案内

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/DesignersForum/Forum14.html>

今年のデザイナーズフォーラムは 8/29(金), 30(土) に岐阜県の下呂温泉で開催いたします。デザイナーズフォーラムでは、毎年 50 名近い参加者が集まり、気軽な雰囲気の中で VDEC ユーザの交流をはかっています。今年も VDEC デザインアワードの発表・表彰式を中心に、ポスターセッション、大学院学生の立案による Ph.D. 企画セッションなど、試作経験やノウハウ、失敗談なども含めて、研究発表だけではなく普段の学会では聞けないような話も聞くことができるでしょう。今年もたくさんの教員・学生の参加をよろしくお願いいたします。(名倉 徹)



(去年デザイナーズフォーラムで撮った写真)

◆夏の CAD 講習会を開催いたします

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/CAD/CADTraining.html>

今年も夏の VDEC CAD 講習会を開催いたします。好評を得ております VDEC 拠点校へのストーリーミング配信を今回も実施いたします。

今回のメニューは Cadence 社: IC61x Virtuoso Layout 講習会、OrCAD (ボード設計) 講習会、Synopsys 社: DesignCompiler + PowerCompiler、ICCompiler および HSPICE SI 講習会、Agilent 社: EMPro 講習会を予定しております。また、東大のみでの開催になりますが、VDEC 環境におけるトランジスタレベル設計講習会、デジタル設計講習会も開催いたします。ぜひ CAD 講習会を有効活用し、設計力の向上にお役立てください。(名倉 徹)



(今年 3 月の CAD 講習会で撮った写真)

第9回 VDEC D2Tシンポジウムを開催します

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/d2t/D2Tsymposium2014.html>

8/26(火)に東京大学武田ホールにおいて、第9回 VDEC D2T シンポジウムを開催致します。

今回のシンポジウムのテーマは "System, Circuit, and Testing of Ultra-Low Voltage VLSI" です。LSI の低電圧動作に関する回路設計、テスト技術などの分野から、UCLA の Asad A. Abidi 教授、Karlsruhe Institute of Technology の Mehdi B. Tahoori 教授、東京大学の平本俊郎教授、ST Microelectronics の Philippe Roche 氏、LEAP の杉井信之氏の5名の方の招待講演と、さらに関連分野から3件の講演を予定しています。

また、"FD SOI for analog-digital compatibility in ultra-low voltage era" と題したパネルディスカッションを企画しています。

回路設計からテスト技術まで幅広い分野の皆様を対象として、それぞれの分野での知識の深化と他の技術領域への広範な理解につながるシンポジウムを目指しております。多くの皆様の御参加をお待ち申し上げております。

(池野 理門)



(宣伝ポスターと前回の写真)

これからのチップ試作スケジュール

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/CHIP/ChipSchedule.html>

申込締切

2014/6/9
2014/7/14
2014/8/25
2014/11/3
2014/12/29

設計締切

2014/9/1
2014/10/6
2014/11/1
2015/1/26
2015/3/23

試作ラン

ローム0.18um 平成26年度第3回
Onsemi-三洋* 平成26年度第1回
ローム0.18um 平成26年度第4回
ローム0.18um 平成26年度第5回
Onsemi-三洋* 平成26年度第2回

*「Onsemi- 三洋」は 0.8umCMOS の試作ランです

高知工科大学 橘・密山研究室

高知工科大学 システム工学群

<http://www.lab.kochi-tech.ac.jp/vlsi/>

<http://is.eng.kochi-tech.ac.jp/>

橘・密山研究室では、教員 2 名、学生 20 名（2014 年 7 月現在）の体制で、アナログ・デジタル回路の要素技術からその応用まで幅広く研究を進めています。橘研究グループでは、主に基準電流源や AD/DA コンバータなどのアナログ要素回路の設計・チップ試作、アナログ回路のテスト技術に関する研究に取り組んでいます。密山研究グループでは、主に再構成可能アーキテクチャに関する研究を行っており、チップ設計やツール開発、また再構成可能集積回路の応用システムに関する研究も行っています。学生は学部 3 年の後期から研究室に配属され、数ヶ月間の回路設計実習を行った後、研究グループを選択します。集積回路に関する研究に興味があるけれど、アナログ系とデジタル系を選べないという学生は意外に多く、実際に回路設計を経験してから研究グループを選択できるシステムは評判が良いようです。学群（学部にあたる組織）の中では一二を争う大所帯なので、いつも賑やかにやっています。

高知工科大学は、交通の便が良いとはお世辞にも言えませんが、山々に囲まれた大自然の中にあるデザイン性に優れた美しいキャンパスが自慢です。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。



VDECスタッフより…

はじめまして、丸山です。

今年 4 月より VDEC で特任研究員をしております、丸山です。私は、2013 年 3 月に年吉洋教授のご指導の下で博士号を取得し、2013 年 4 月から 2014 年 3 月までの 1 年間を年吉研究室で特任研究員をしていました。今までは集積化 MEMS の研究をしており、LSI 設計も行っておりましたが、研究分野が変わったことで、今まで知らなかったことに触れ、喜びを感じております。VDEC の活動、運営に少しでも貢献できるように頑張ります。

私は、スポーツ観戦や料理をすることが趣味です。休日には、レトルト食品を使わない麻婆豆腐やサモサなどを作ったりしています。

博士課程 2 年の冬に結婚してから約 3 年間で体重が 30 キログラムほど増えてしまいました。結婚してからスポーツをする機会がなくなったことが原因

でしょうか。現在、結婚前の体重に戻すことに全力を注いでおります。

今後ともよろしくお願い致します。（丸山 智史）

